

DC12V/24V車用 ドライブレコーダー用シガー電源ケーブル

取扱説明書 CAB-DVR06

このたびは弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
この取扱説明書は、安全にお取り扱いいただくための注意事項を記載しています。

本書の内容を十分理解いただいた上で本機をお使いください。
本製品の仕様、取扱説明書の内容は予告なく変更する場合があります。

安全上のご注意

ご使用の前に、「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。

警告

- DC12V/24V マイナスアース車以外で使用しない
DC12V/24V マイナスアース車以外で使用しないでください。火災や故障の原因となります。
- エアバッグシステムの動作を妨げる位置には絶対に取り付け、配線をしない
エアバッグが正常に動作しなかったり、動作したエアバッグの衝撃で製品や部品が飛ばされ、死亡事故の原因となります。
- 視界や運転操作を妨げる場所、同乗者に危険を及ぼす場所には取り付けない
運転操作を妨げる場所：ステアリング、シフトレバー、ブレーキペダルの近くなど。
交通事故やけがの原因となります。
- 取り付けやアース配線に保安部品を使わない
保安部品：ステアリング、ブレーキ系統、タンクなどのボルトやナット類。
制御不能や発火、交通事故の原因となります。
- 車両メーカーが指定する禁止エリアに取り付けや配線をしない
カメラやセンサーなどの車両装置の動作を妨げる恐れがあり、交通事故の原因となります。禁止エリアは車両メーカーにお問い合わせください。
- 取り付け、配線は安全のため専門業者に依頼する
取り付け、配線、取り外し、周辺機器の追加は専門技術が必要です。誤った取り付けや配線をするると車に重大な支障をきたし交通事故の原因となります。安全のため必ずお買い上げの専門業者にご相談ください。
- 配線作業中はバッテリーのマイナス端子を外す
マイナス端子を外さずに作業すると、ショート事故による感電やけがの原因となります。
- 正規の接続をする
誤った接続をすると火災や事故、故障の原因となります。
- コード類は取り付け説明の指示に従い、運転操作の妨げとならないように固定する
ステアリングやブレーキペダルなどに巻き付くと事故の原因となります。
- 車体やねじ部分、シートレールなどの可動部に配線を挟み込まない
断線やショートにより火災や故障、感電の原因となります。
- コード類の配線は高温部を避けて行う
コードの被覆が溶けてショートし、事故や火災の原因となります。

注意

- 水のかかる場所や湿気、ほこり、油煙の多い場所には取り付けない
水や油煙などが入ると発煙や火災、故障の原因となります。
- 振動の多い場所や不安定な場所には取り付けない
走行中に外れ、交通事故やけがの原因となります。
- 付属の電源ケーブルを使用する
付属品以外の電源ケーブルを使用すると、火災や感電の原因となります。また、電源ケーブルの改造は行わないでください。

ご使用になる前にお読みください

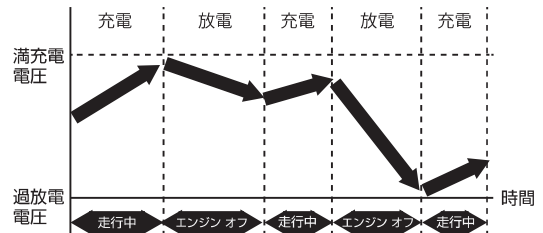
使用について

警告

- 本製品を分解、改造しない
火災や感電、故障、データ損失の原因となります。
分解、改造が故障の原因と認められた場合、保証は適用されません。
- 運転中に操作しない
交通事故やけがの原因となります。
必ず安全な場所へ車を停車させ、パーキングブレーキをかけた状態で操作を行ってください。
- 機器内部に水や異物を入れない
金属物や燃えやすいものが入ると、動作不良やショートによる火災や発煙、発火、感電、故障の原因となります。
- ヒューズは必ず規定容量を使用する
ヒューズを交換するときは表示された規定容量のものをお使いください。規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災や故障の原因となります。
- 故障や異常な状態のまま使用しない
万一煙が出る、変なにおいがする、内部に異物が入った、水がかかったなどの場合はただちに使用を中止してください。そのままご使用になると事故や火災、感電の原因となります。
お買い上げの販売店、もしくは弊社サポートセンターにご相談ください。

使用上のご注意

- 本製品は防水構造ではありません。本体・配線ともに必ず車内に取り付けてください。
- 本体は必ず両面テープ等で車両側の運転操作の妨げにならない場所に固定してください。
また、使用中にケーブルが引っ張られ本体から外れないようケーブルの取り回しにご注意ください。
- 車両側及び本製品の配線を傷つけたり本体を変形させたりしないでください。
- 取り付け後に設定がおこなえるよう本体は設定変更可能な場所へ設置してください。
- 本体を直射日光が当たる場所やヒーターの温風が直接当たる場所・高温・多湿になる場所には設置しないでください。故障や誤動作等の原因になります。
- 本体または周囲の温度が使用温度範囲を超えると動作しなくなる場合があります。
- 本製品の使用により、受信状態の悪い（微弱電波）のラジオ放送では雑音が入る場合があります。
- 本体の掃除やお手入れの際には水、ワックス、その他の洗剤をかけないでください。故障や感電を引き起こす可能性があります。
- 本製品の動作電源は車両のバッテリーを使用しているため、車両のバッテリーに対して負荷がかかります。長期間車に乗らない場合や短距離の運転を繰り返すと、車載機器の消費電力により徐々にバッテリー電圧が低下してしまいます。バッテリー上がりを予防する為に、こまめに車のエンジンをかけてバッテリー電圧が下がらないように心がけてください。



連動させる機器についての注意

- 接続可能な機器は、電源電圧DC12V/24V最大消費電流2A以下に限ります。
※本製品の対象機種以外の機器での使用はおやめください。

駐車中に本機を動作させたくないとき

- 立体駐車場使用時など駐車中に動作させたくないときは、1（電源スイッチ）をOFFに設定するとオフタイマーは機能しません。

免責事項について

車両に取り付けられた他の電装品の暗電流や使用環境によってもバッテリーに負荷がかかり、バッテリー上がりを起こす原因となります。
本製品の供給停止電圧値を設定する際にはご注意ください。
本製品を2日以上使用されない場合は、接続機器の電源をオフにしてください。
本製品にはバッテリー上がりを防止するために電圧監視機能を搭載していますが、バッテリーの劣化状態や使用状況によってはバッテリー上がりを防止できない場合があります。また、万が一バッテリーが上がっても当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

仕様

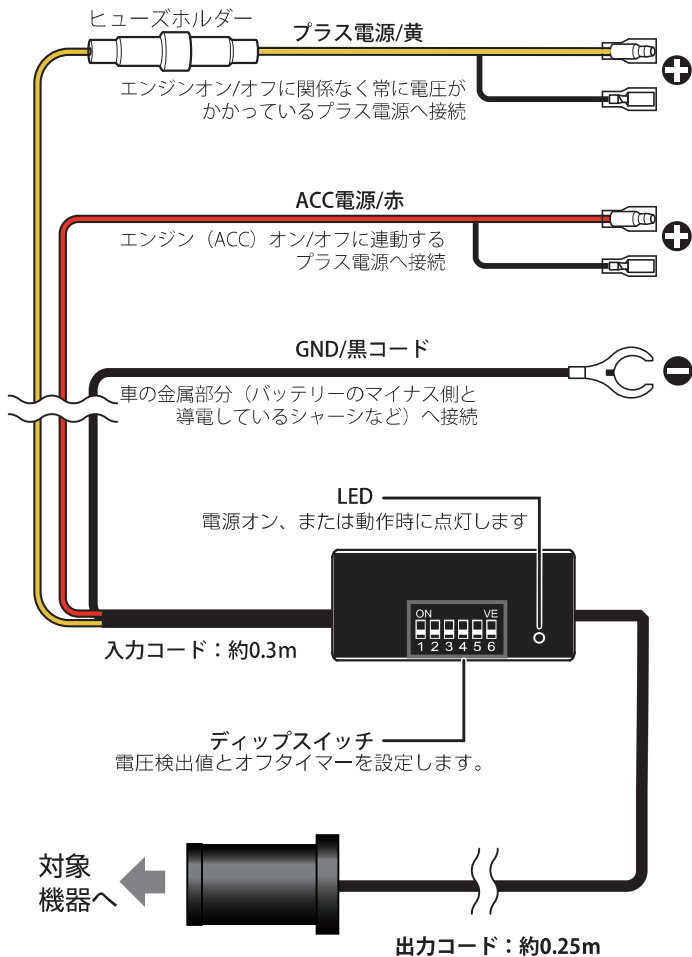
電 源	入力：DC 12V/24V 出力：DC 12V/24V（入力電圧に準ずる）、最大2A
サ イ ズ	約 62 (W) × 32 (H) × 12mm (D)
質 量	約 80g（ケーブル含む）
動 作 環 境	-10 ~ 60℃
ヒューズ	2A
消費電流	約 2ma
ケーブル長さ	約 0.25m

接続のしかた

取り付け作業前に、必ずバッテリーマイナス端子を外して車両側の電源を遮断してください。電源を遮断しない状況での取り付けは、ショートや感電など重大事故につながります。
※バッテリーマイナス端子を外す前に、消えると困るラジオのメモリー内容等をメモしておき、取り付け完了後に再入力してください。入力方法などについては、機器の取扱説明書をご参照ください。次のような場所への本体の固定や配線処理は避けてください。

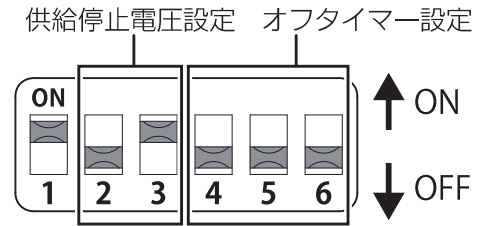
- ・運転やエアバック作動時の妨げとなるような場所。
- ・エアコンやヒーターなどの熱風を受ける場所。
- ・直射日光の当たる場所。
- ・不安定な場所、配線の噛み込みや被覆の摩擦により、断線やショートしてしまう可能性がある場所。
- ・車両の電装機器（アンテナ等含む）などの近く。
- ・水のかかる場所や湿気、ほこり、油煙の多い場所。

接続概略図



設定方法

本製品のディップスイッチを切り替えることにより、各種設定を変更できます。
※設定を変更する際には車両キースイッチをOFFの状態で行なってください。



設定一覧

■電源スイッチ設定

オフタイマー機能の動作をON/OFF設定します。
・ON・・・ACCオフ後、設定された時間までに電源供給します。
・OFF・・・ACCオフ後、すぐに電源供給を停止します
※2日以上使用しないときはオフにしてください。

設定 OFF (1:OFF)



設定 ON (1:ON)



■供給停止電圧設定

バッテリー電圧が設定した電圧値より低下すると接続機器への電源供給を停止します。

※供給停止電圧がオフタイマーより優先されます。
※入力先の電圧を認識し、自動で12V/24Vを切替えます。
※設定電圧値は目安です。使用環境等により誤差が生じる場合があります。

11.3V/23.3V (2・3:OFF)



11.6V/23.6V (2:ON, 3:OFF)



12.0V/24.0V (2:OFF, 3:ON)



12.6V/24.6V (2・3:ON)



■オフタイマー設定

車両のエンジン停止 (ACCオフ) 後、設定した時間経過後に接続機器への電源供給を停止します。

10秒 (4・5・6:OFF)



2時間 (4・5:OFF, 6:ON)



30秒 (4:ON, 5・6:OFF)



6時間 (5:OFF, 4・6:ON)



60秒 (4・6:OFF, 5:ON)



12時間 (4:OFF, 5・6:ON)



1時間 (4・5:ON, 6:OFF)



電圧制御動作まで常時 (4・5・6:ON)



動作確認

- 1) 接続概略図を参考に、接続機器へ接続後、車両キースイッチをACCまたはONにしてください。
- 2) 接続機器が正常に起動することを確認後、車両キースイッチをOFFにしてください。
- 3) 本製品のLEDが常時点灯より点滅の状態になったら、オフタイマーが動作します。

LED確認表

LEDランプ(赤)表示	本体動作	内容
消灯	動作停止中	車両キースイッチ:OFF
点灯	連続動作中	車両キースイッチ:ACCまたはON
1秒点灯⇔1秒消灯	連続動作中 (オフタイマー)	車両キースイッチ:OFF